2020年度本決算説明（総括）

2021年2月10日

株式会社 クラレ

2020年度 実績

	当期実績	前年同期実績	増減
売上高	5,418億円	5,758億円	▲340億円(▲5.9%)
営業利益	443億円	542億円	▲98億円(▲18.1%)
経常利益	397億円	483億円	▲85億円(▲17.7%)
親会社株主に帰属する当期純利益	26億円	▲20億円	45億円 (-%)

参考

円/ドル	107	109
円/ユーロ	122	122
国産ナフサ価格(千円/kl)	34	43

2020年度の主要施策実績

競争優位の追求

◆光学用ポバールフィルム、倉敷事業所にて広幅ラインを稼働
◆水溶性ポバールフィルム、生産能力増強の実施
　―米国新工場が稼働開始
　―ポーランド新工場建設を決定（2022年央稼働予定）
◆カルゴン・カーボン、米国と欧州で設備増強を決定
◆メルトブローン不織布、増設ラインを稼働開始し、マスクフィルター需要に対応

新たな事業領域の拡大

◆バイオマス由来のバリア材 <プランティック>
　米国での樹脂生産設備建設の完了、下期より生産を開始

グループ総合力強化

◆カルゴン・カーボン事業の統合シナジーを推進
◆ビジネス創出人材の育成制度『クラレプライド』の推進
　―社内外講師から学ぶオンラインアカデミーや他社との合同研修を開始
◆働き方改革の推進
　―コロナ禍において在宅勤務、時差出勤の拡大、Webツールの積極的な導入
　―時間単位の年次有給休暇制度を導入
◆気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同

中期経営計画『PROUD 2020』：概要

新中期経営計画『PROUD 2020』
４つの経営戦略

競争優位の追求	新たな事業領域の拡大	グループ総合力強化	環境への貢献

主な経営課題の進捗状況

①コア事業、新事業の成長を目指した継続的な設備投資
→光学用＆水溶性ポバールフィルムやセントリグラスなどで設備投資を実施

②イソプレン：タイプロジェクトの推進による事業拡大
→コロナで若干の遅れも22年央稼働予定
→ジェネスタではグローバルな販売体制を構築（9か国12拠点）

③炭素材料事業：カルゴンカーボン社買収の早期シナジー発現
→コスト効果で20億円強のシナジー発現、拡大目指し、欧米に新設備導入を決定

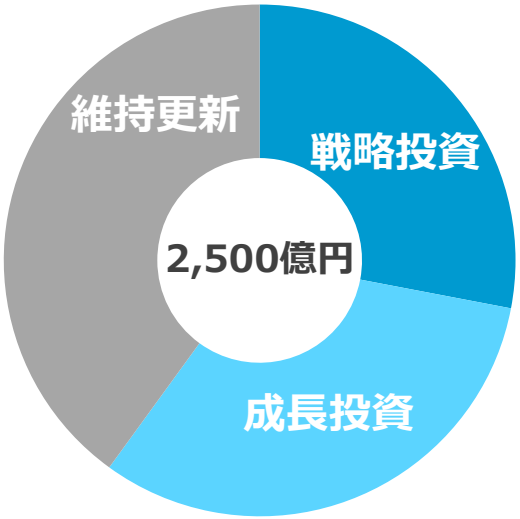
④グローバル経営基盤の構築
→ガバナンス強化の一環として、グローバルＩＴシステムを構築・運用の開始

⑤環境への貢献
→自然環境に貢献：カルゴンカーボンの活性炭
→生活の質（QOL）向上に貢献：バイオ由来のPlantic、エバール

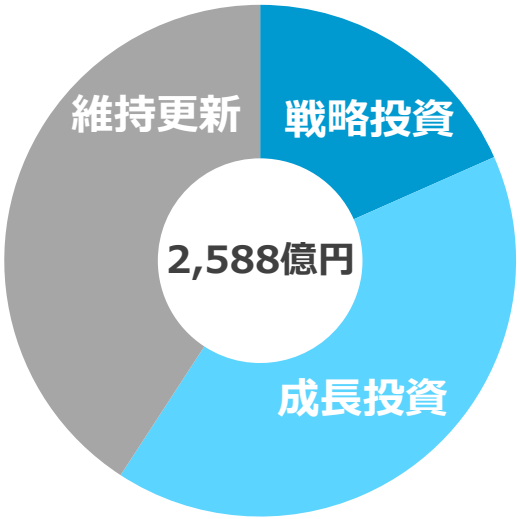
中期経営計画『PROUD2020』振り返り

設備投資の実施状況

『PROUD2020』



2018年～2020年実績



◇投資決定した主な設備

- イソプレンン、タイ工場
- 光学用ポバールフィルム増設
- 水溶性ポバールフィルム欧米工場
- カルゴン・カーボン、欧米工場

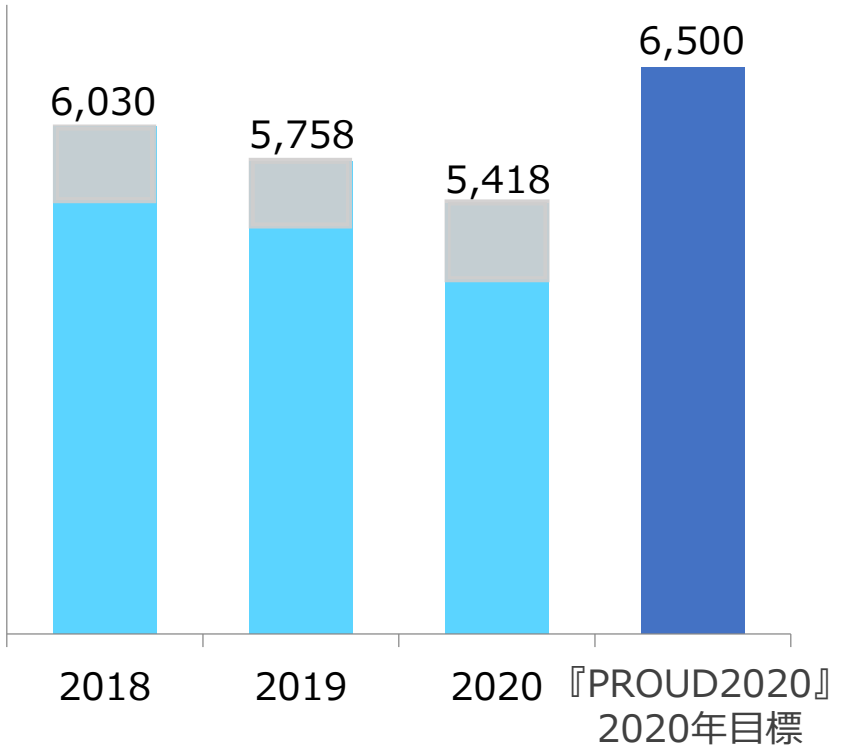
M＆A

2018年3月　世界最大の活性炭メーカーCalgon Carbon社を買収
買収金額：1,093百万ＵＳＤ

中期経営計画『PROUD2020』振り返り (売上・利益)

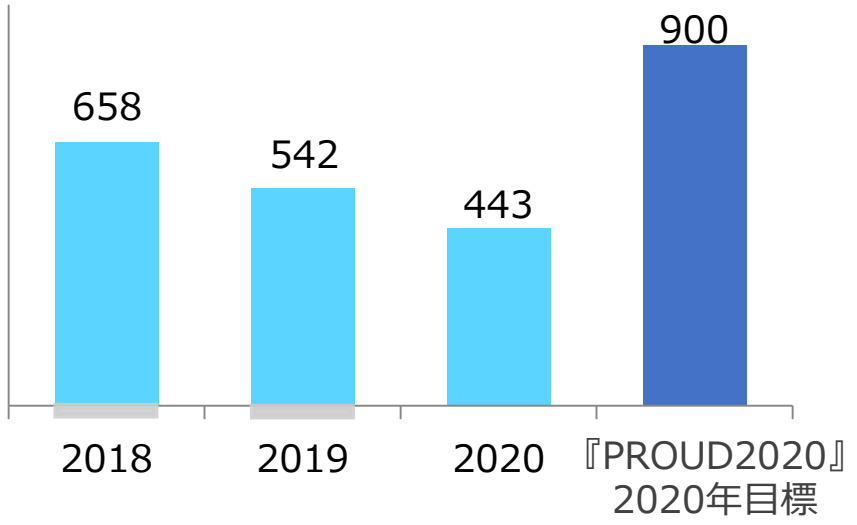
多くの事業で新製品・新興国の拡大が遅れたことや、エバール米国工場火災事故の影響、新型コロナウイルス感染拡大による景気後退を受け、売上高、営業利益とも目標に達せず

売上高（億円）

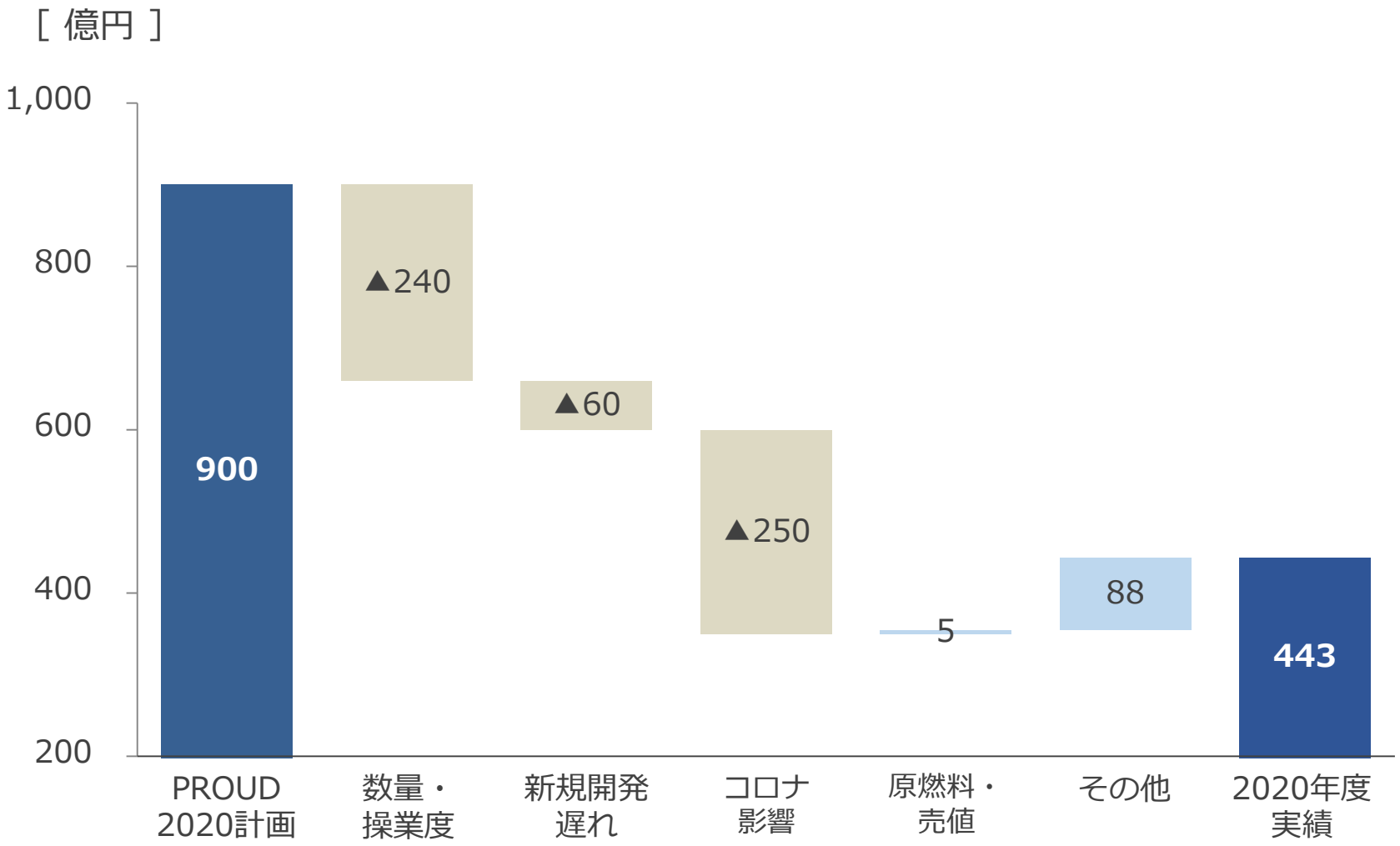


営業利益（億円）・営業利益率（%）

	2017年	2020年	PROUD2020 20年目標
営業利益率	14%	8%	14%
EPS	152円	7円	174円



中期経営計画『PROUD 2020』振り返り (営業利益分析)



2021年度 重点経営課題

18 – 20年度 PROUD 2020

21年度 経営計画

22 - 26年度 新中期経営計画

◇コロナ禍における安全操業と着実な業務の遂行
◇新中期経営計画策定の推進

1．前中期経営計画『PROUD 2020』で決定した設備投資の確実な推進
・イソプレン、タイプロジェクト
・カルゴン・カーボン、米国工場 新設備
・水溶性ポバールフィルム、ポーランド新工場

2．環境ソリューション事業の更なる統合シナジー発現

3．＜エバール＞、新工場設立検討

4．銅張積層板＜ベクスターFCCL＞ の増設検討

5．業務プロセス改革、事業戦略の加速を目的とした
全社的なデジタル戦略の推進

2021年度 通期業績予想

	2021年度予想	2020年度実績	増減
売上高	5,700億円	5,418億円	282億円
営業利益	550億円	443億円	107億円
経常利益	500億円	397億円	103億円
親会社株主に帰属する当期純利益	300億円	26億円	274億円

国産ナフサ／kl	35千円	34千円
ドル（平均）	105円	107円
ユーロ（平均）	125円	122円

配当金について

中期経営計画『PROUD 2020』
基本方針：総還元性向35%以上、1株当たり配当40円以上
（21年度も『PROUD 2020』の基本方針を踏襲）

20年度：40円/株予定
(中間：21円、期末：19円)

21年度：40円/株予定
(中間：20円、期末：20円)

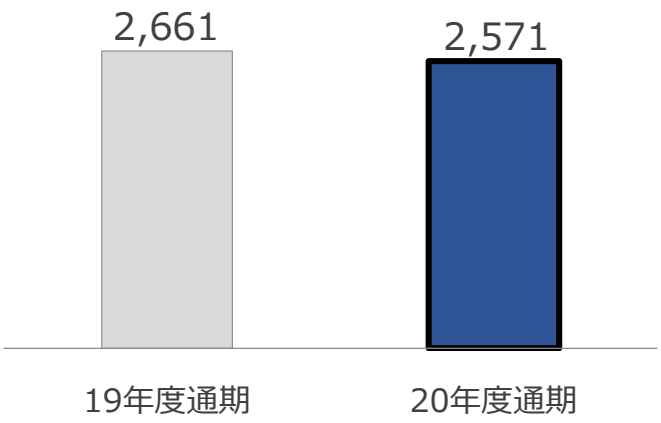
2020年度本決算説明

2021年2月10日

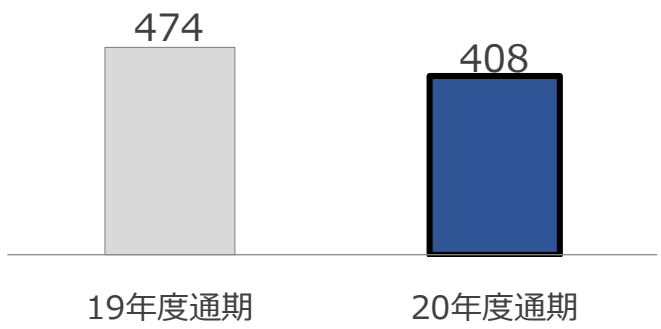
株式会社 クラレ

ビニルアセテートセグメントの概要

売上高（億円）



営業利益（億円）



■ポバール樹脂

世界的な需要の低迷により販売が減少、
それに伴う生産調整を行ったため低調に推移。

■光学用ポバールフィルム

大型ディスプレイ向けを中心に需要が回復し販売量が増加。

■水溶性ポバールフィルム

個包装洗剤用途の販売が拡大。

■ＰＶＢフィルム

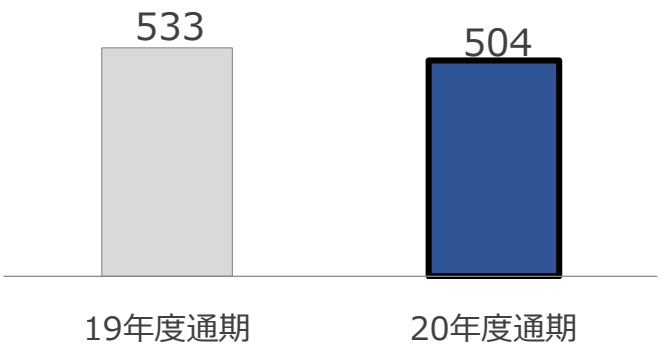
建築向け、自動車向けともに需要低迷の影響を受けるも、
第３四半期以降は需要が徐々に回復。

■＜エバール＞

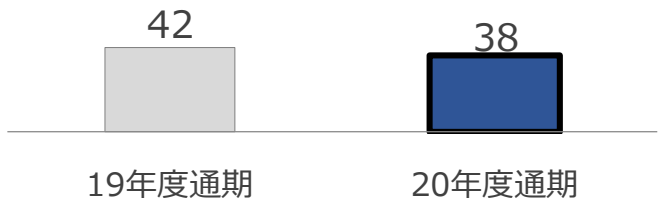
ガソリンタンク用途が低調も、
食品包材用途は巣ごもり消費により販売量が増加。

イソプレンセグメントの概要

売上高（億円）



営業利益（億円）



■イソプレン

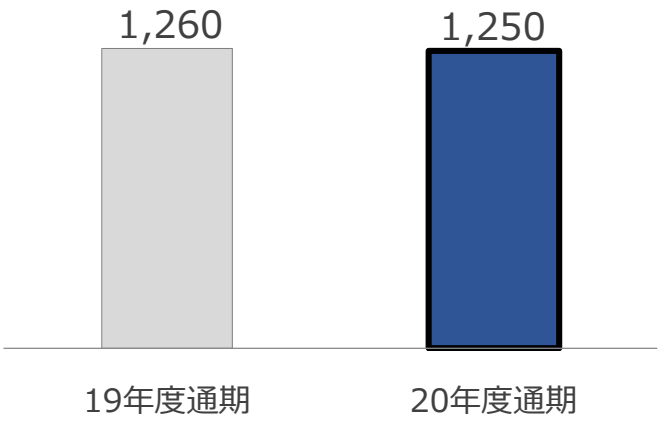
ファインケミカル、熱可塑性エラストマー＜セプトン＞ともに、主に中国、アジアにおいて需要低迷の影響を受けるも、第４四半期より需要が回復基調。

■＜ジェネスタ＞

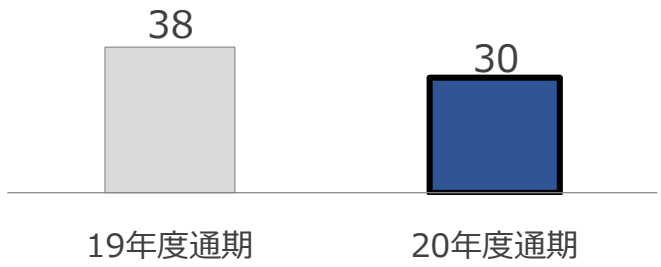
電気・電子デバイス向けが好調に推移。

機能材料セグメントの概要

売上高（億円）



営業利益（億円）



■メタクリル

飛沫飛散防止用仕切板やディスプレイ向けの販売が増えるも、事業全体では原料高と市況悪化の影響を受け低調。

■メディカル

歯科材料で、感染蔓延に伴う歯科医の休診により、年度前半には、主に欧米で苦戦し、販売が減少。

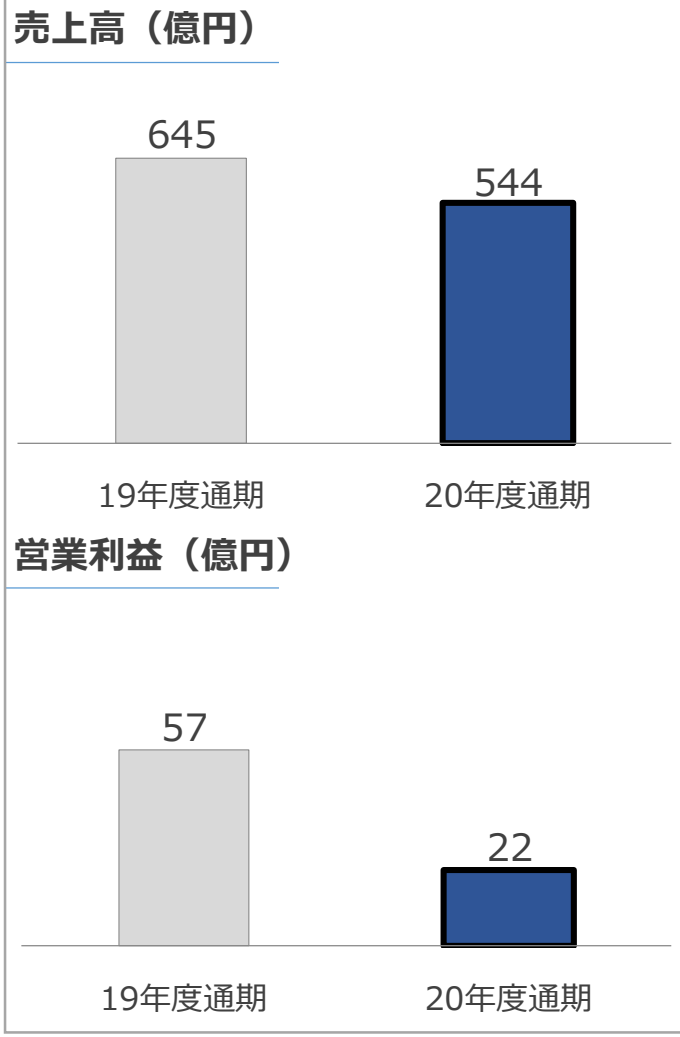
■カルゴン・カーボン、炭素材料

カルゴン・カーボン、炭素材料ともに、コロナ禍においても生活を支える製品として、水処理用途への販売を中心に堅調に推移。

カルゴン・カーボン社、需要拡大に対応すべく設備増強を決定。

- 米国既存工場（高機能活性炭）
- ベルギー既存工場（工業用途の再生炭）

繊維セグメントの概要



■＜クラリーノ＞

アジアのシューズ用途や欧州のラグジュアリー商品用途を中心に需要減退の影響を受け、販売量が減少。

■繊維資材

ビニロンにおいて、セメント補強向け、ゴム資材向けともに販売量が減少。

■生活資材

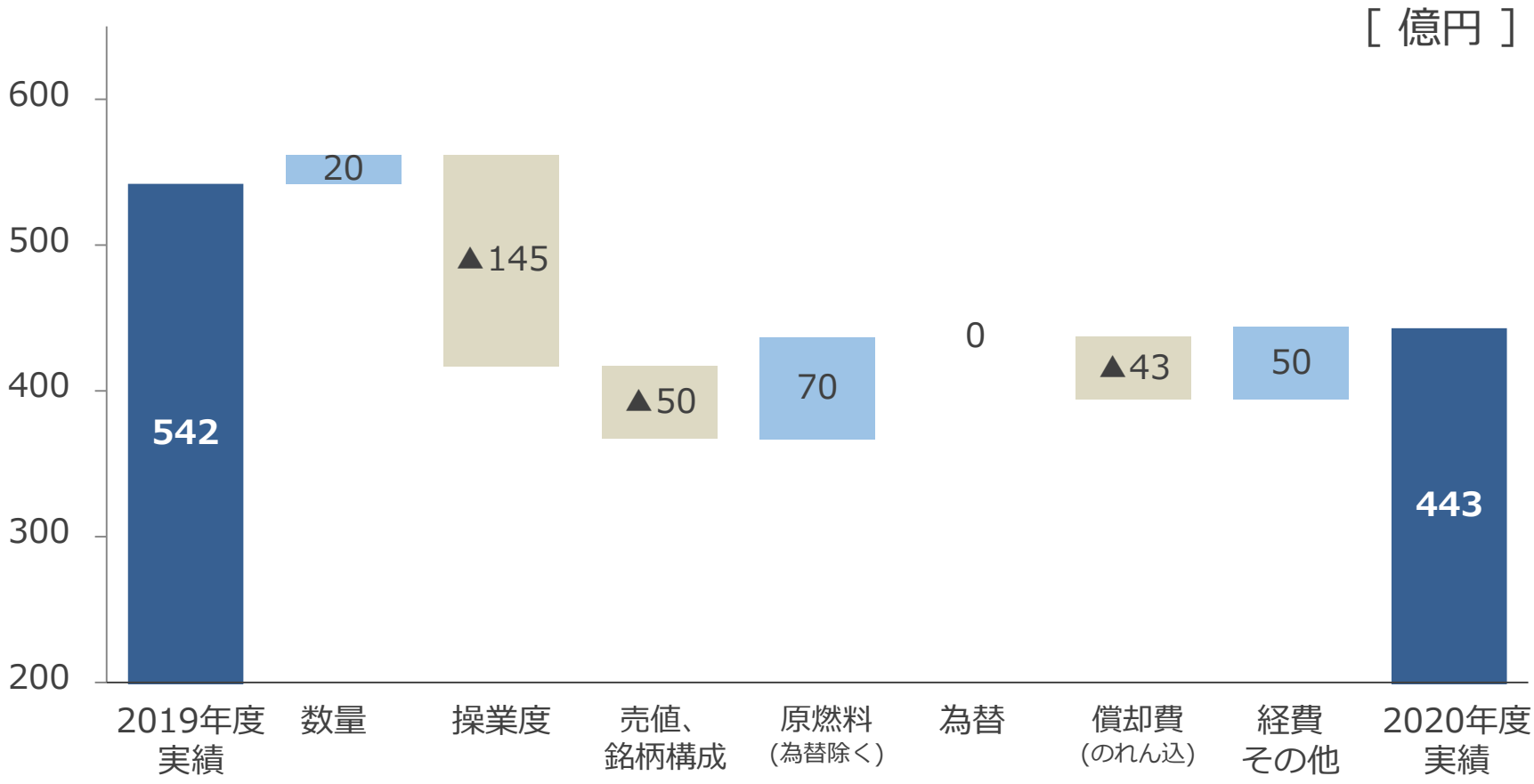
＜クラフレックス＞でマスク用途の数量が増えた一方、自動車用途やコスメティック用途が低迷、販売量が減少。

セグメント別売上高・営業利益

［ 億円 ］

	2020年度		2019年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ﾋﾞﾆﾙｱｾﾃｰﾄ	2,571	408	2,661	474	▲90	▲66
ｲｿﾌﾟﾚﾝ	504	38	533	42	▲29	▲4
機能材料	1,250	30	1,260	38	▲10	▲8
繊維	544	22	645	57	▲101	▲35
ﾄﾚｰﾃﾞｨﾝｸﾞ	1,244	36	1,309	42	▲65	▲6
その他	417	2	511	6	▲94	▲4
調整額	▲1,112	▲92	▲1,161	▲118	49	26
合計	5,418	443	5,758	542	▲340	▲98

営業利益増減分析（2020年実績 対 2019年実績）



	19年度実績	20年度実績
国産ナフサ／kl	43千円	34千円
ドル（平均）	109円	107円
ユーロ（平均）	122円	122円

2020年度 特別損失について

	20年度実績	主な内容
訴訟関連損失	232億円	米国子会社における 火災事故に伴う訴訟費用
事業整理損	52億円	米国子会社における 一部の事業撤退に伴う損失
操業休止 関連費用	45億円	生産調整など操業休止費用
その他	6億円	固定資産廃棄損
合計	335億円	

2020年度 キャッシュフロー

［ 億円 ］

	2020年度	2019年度	増減
営業CF	799	956	▲156
投資CF*	▲833	▲886	53
フリーCF*	▲34	70	▲104
M&A	0	0	0
1株当り当期純利益	7円48銭	▲5円66銭	13円13銭
1株当り純資産	1,450円32銭	1,527円79銭	▲77円47銭
設備投資(決定ﾍﾞｰｽ)	614	514	100
設備投資(受入ﾍﾞｰｽ)	767	974	▲207
減価償却費	625	582	43
研究開発費	206	212	▲6

*投資CF、フリーCF：運用資金、M&A関連を除く

貸借対照表①(資産の部)

［ 億円 ］

	20年12月末	19年12月末	増減
流動資産	4,612	3,947	665
固定資産	5,904	5,964	▲60
資産合計	10,516	9,911	604

＜参考＞期末日為替レート

	20.12末	19.12末
円/ドル	104	110
円/ユーロ	127	123

貸借対照表②(負債の部)

［ 億円 ］

	20年12月末	19年12月末	増減
流動負債	1,951	2,017	▲66
固定負債	3,411	2,509	901
負債合計	5,361	4,526	835
純資産合計	5,155	5,385	▲231
負債・純資産合計	10,516	9,911	604
自己資本比率	47.4%	53.0%	▲5.6%

＜参考＞期末日為替レート

	20.12末	19.12末
円/ドル	104	110
円/ユーロ	127	123

2021年度 業績予想

［ 億円 ］

	2021年度 通期予想	2020年度 通期実績	増減
売上高	5,700	5,418	282
営業利益	550	443	107
経常利益	500	397	103
当期純利益	300	26	274
1株当たり当期純利益	87円23銭	7円48銭	79円76銭
1株当たり配当	40円	40円	0円
設備投資(決定ベース)	750	614	136
設備投資(受入ベース)	850	767	83
減価償却費(のれん償却費込)	595	625	▲30
研究開発費	215	206	9

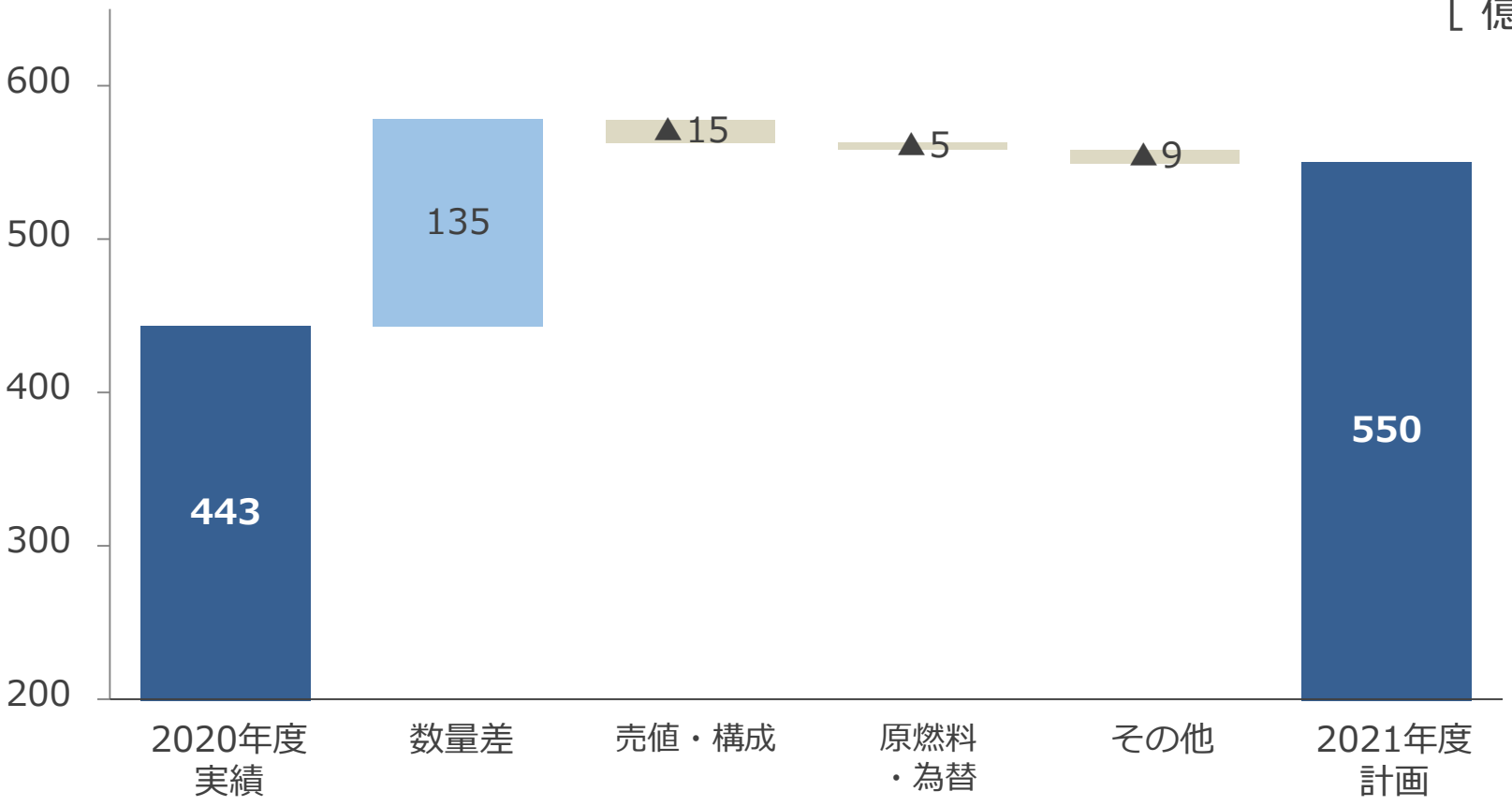
セグメント別売上高・営業利益

［ 億円 ］

	2021年度 通期予想		2020年度 通期実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ﾋﾞﾆﾙｱｾﾃｰﾄ	2,700	480	2,571	408	129	72
ｲｿﾌﾟﾚﾝ	550	50	504	38	46	12
機能材料	1,300	50	1,250	30	50	20
繊維	570	30	544	22	26	8
ﾄﾚｰﾃﾞｨﾝｸﾞ	1,300	40	1,244	36	56	4
その他	430	5	417	2	13	3
調整額	▲1,150	▲105	▲1,112	▲92	▲38	▲13
合計	5,700	550	5,418	443	282	107

営業利益増減分析（2021年計画 対 2020年実績）

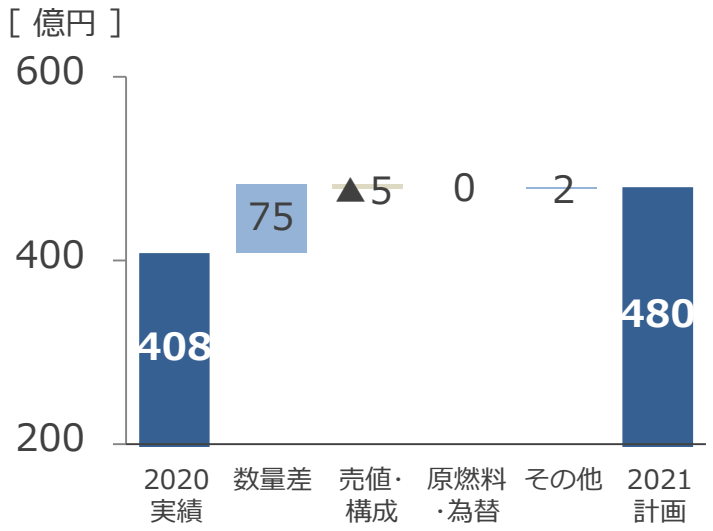
［ 億円 ］



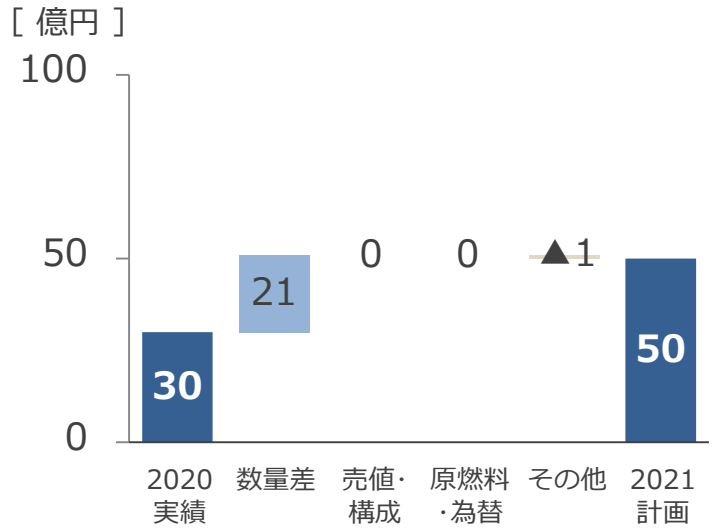
	20年度実績	21年度計画
国産ナフサ／kl	34千円	35千円
ドル（平均）	107円	105円
ユーロ（平均）	122円	125円

【ご参考】セグメント別 営業利益増減分析

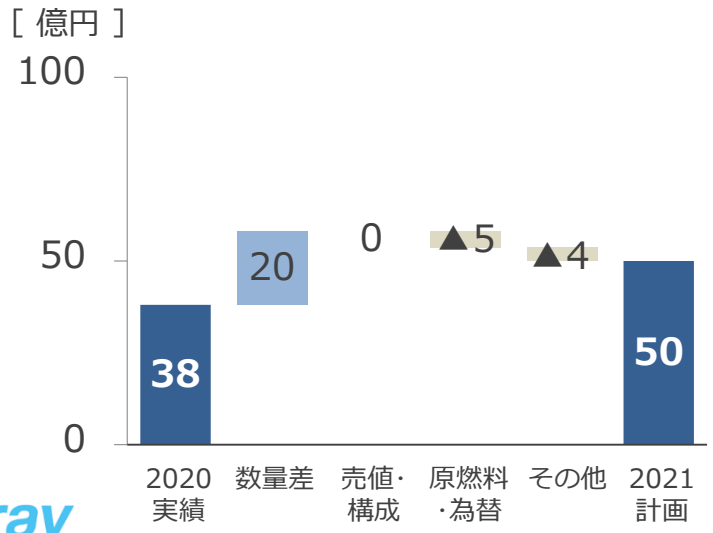
ビニルアセテートセグメント



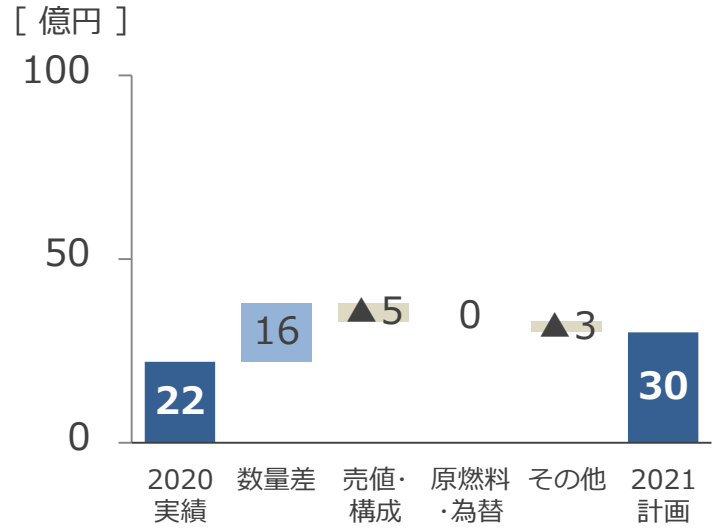
機能材料セグメント



イソプレンセグメント



繊維セグメント



【ご参考】2021年度 業績予想

［ 億円 ］

	21年度予想		20年度実績		増減	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
売上高	2,800	2,900	2,620	2,798	180	102
営業利益	250	300	196	247	54	53
経常利益	225	275	176	221	49	54
当期純利益*	135	165	92	▲66	43	231

＊親会社株主に帰属する当期純利益

【ご参考】2021年度 セグメント別予想

［ 億円 ］

	売上高			営業利益		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ﾋﾞﾆﾙｱｾﾃｰﾄ	1,340	1,360	**2,700**	230	250	**480**
ｲｿﾌﾟﾚﾝ	270	280	**550**	20	30	**50**
機能材料	630	670	**1,300**	20	30	**50**
繊維	270	300	**570**	10	20	**30**
ﾄﾚｰﾃﾞｨﾝｸﾞ	630	670	**1,300**	18	22	**40**
その他	215	215	**430**	2	3	**5**
調整額	▲555	▲595	**▲1,150**	▲50	▲55	**▲105**
合計	2,800	2,900	**5,700**	250	300	**550**

【ご参考】セグメント別 売上高

［ 億円 ］

	2021年度 通期予想		2020年度 通期実績		増減	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
ﾋﾞﾆﾙｱｾﾃｰﾄ	1,340	1,360	1,218	1,353	122	7
イソプレン	270	280	247	257	23	23
機能材料	630	670	591	658	39	12
繊維	270	300	282	262	▲12	38
ﾄﾚｰﾃﾞｨﾝｸﾞ	630	670	600	644	30	26
その他	215	215	222	196	▲7	19
調整額	▲555	▲595	▲541	▲572	▲14	▲23
合計	2,800	2,900	2,620	2,798	180	102

【ご参考】セグメント別 営業利益

［ 億円 ］

	2021年度 通期予想		2020年度 通期実績		増減	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
ﾋﾞﾆﾙｱｾﾃｰﾄ	230	250	169	239	61	11
イソプレン	20	30	21	17	▲1	13
機能材料	20	30	11	19	9	11
繊維	10	20	17	5	▲7	15
ﾄﾚｰﾃﾞｨﾝｸﾞ	18	22	21	15	▲3	7
その他	2	3	2	0	0	3
調整額	▲50	▲55	▲44	▲48	▲6	▲7
合計	250	300	196	247	54	53

kuraray

金額表示は億円未満四捨五入にしております。

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。